

常総市立飯沼小学校 不祥事防止に向けた取組

常総市立飯沼小学校長

本校では、以下のような対策のもとサービス規律確保を図ります。

1 目的

飯沼小学校職員一人一人が、公務員としての自覚を常に忘れず、コンプライアンス（法令遵守）を堅持するとともに、児童並びに保護者・地域社会の信頼確立を目指す。

2 校内コンプライアンス推進委員会

校長、PTA会長、教頭、教務主任、生徒指導主事、保健主事、体育主任、学校評議員により組織する。

3 コンプライアンス研修年間計画

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・校内コンプライアンス推進指針の確認 ・全体研修（職員のサービスについて） ・ミニ研修（危機管理マニュアル、接客対応について） ・「信頼される学校であるために」の共通理解 ・「信頼される学校づくりをめざして」の共通理解 ・会計年度任用職員への校長による研修
5月	体罰・暴言・不適切な指導の防止
6月	飲酒運転・交通違反・交通事故の防止
7月	情報（個人情報等）漏洩・紛失・盗難の未然防止
8月	保護者対応・接客の事例研修 不祥事の事例研修
9月	人権教育（人権に配慮する言語環境、教室環境）
10月	盗撮・わいせつ行為の根絶
11月	ハラスメントの未然防止
12月	体罰防止・アンガーマネジメント
1月	公金等の不正処理の根絶
2月	風通しのよい職場環境づくり
3月	不祥事全般

4 主な施策

「児童生徒、保護者及び地域住民から信頼される学校の実現コンプライアンス行動の実践

(1) 「One IBARAKI」の活用

県教育委員会から発行されている「One IBARAKI」を校内研修で活用する。

(2) 校内環境の整備

- 風通しのよい職場環境づくりを目指し、教職員の人間関係の構築に努める。
- 不審な物が置かれないように、常に教室や更衣室、トイレ等の整理整頓に努める。
- コンプライアンス確保を、相互に意識し合える職場環境づくりに努める。

(3) 飲酒運転未然防止

飲酒運転を絶対にしないために「飲酒運転の未然防止のための校内ルール」を共有し、校内に掲示して視覚化を図る。

(4) 「飯沼小コンプライアンス宣言」の実行

た	体罰・暴言の根絶
い	飲酒運転の根絶
せ	セクハラ・パワハラ・わいせつ行為の根絶
つ	遣い込み・公金等の不正処理の根絶
で	データ（個人情報等）漏洩、紛失の根絶
す	スピード（交通）違反の根絶
ね	ネット（SNS）犯罪、トラブルの根絶